



政府統計

様式 1

## 労働災害動向調査

(事業所調査票 令和6年)

秘

厚生労働省

統計法に基づく一般統計調査

この調査票は、統計以外の目的に使用することはありませんので、事実をそのままに記入してください。  
調査票の記入に当たっては、別添の「調査票記入要領」をご参照ください。

事業所の名称、所在地	府県	一連番号	産業分類	事業所規模
オンラインログイン情報	1	2	3	
政府統計コード 9NAS 調査対象者ID 初期パスワード				

事業所の名称、所在地に変更がありましたら赤字で訂正をお願いします。  
○記入は黒のボールペンまたは黒インクでお願いします。

「常用労働者※1」について記入してください。

## 問1. 企業全体(貴事業所を含めた企業全体)の常用労働者数

令和6年12月末日現在の企業全体の常用労働者数について、該当する番号を○で囲んでください。

5,000人以上	1,000～4,999人	300～999人	100～299人	30～99人	10～29人	4
1	2	3	4	5	6	

## 問2. 貴事業所の常用労働者数

令和6年12月末日現在の貴事業所の常用労働者数について、該当する番号を○で囲んでください。

1,000人以上	500～999人	300～499人	100～299人	50～99人	30～49人	10～29人	5
1	2	3	4	5	6	7	

貴事業所の「全労働者※2」について記入してください。

## 問3. 全労働者数及び延べ実労働時間数

## (1) 貴事業所の全労働者数

令和6年12月末日現在の貴事業所の全労働者数を記載してください。

人	6
---	---

&lt;以下、記入者確認欄としてご利用ください&gt;

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
時間	時間	時間									

## (2) 全労働者の延べ実労働時間数

令和6年1年間の全労働者の労働時間の合計を記載してください。

時間	7
----	---

## 問4. 労働災害の発生状況

## (1) 労働災害による労働不能程度別死傷者数及び延べ休業日数

令和6年1年間に発生した労働災害の被災者について記入してください。

なお、障害等級や休業日数が確定していない場合は令和7年1月14日時点の見込みにより記入してください。

労働不能程度 項目	①死 亡	②永久全労働 不能(1～3級)	③永久一部労働 不能(4～14級)	一時労働不能			(7)合計
				④休業8日以上	⑤休業4～7日	⑥休業1～3日	
死傷者数	人	人	人	人	人	人	人
延べ 休業日数	8	9	10	11	12	13	16

## (2) ③永久一部労働不能(4～14級)の身体障害等級別負傷者数

身体障害等級の4～14級に該当する負傷者について、等級ごとの内訳を記入してください。

身体障害等級別 負傷者数	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	13級	14級	合計
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27

## (3) 不休災害被災労働者数

被災日に医師の手当を受け、翌日以降1日も休業しなかった労働者について記入してください。

不休災害被災労働者数	人	28
うち永久一部 労働不能負傷者数	人	29

ご協力ありがとうございました。ご記入いただきました調査票は、令和7年1月20日までに同封の封筒にてご返送ください。